



# すずらん



※原木からの椎茸づくり。寒さ対策・水分管理のため1つ1つに袋掛けしています。

## 地域生活の充実

理事長 黒山靖弘

岡山県健康の森学園は、平成三年の開園から三十年が過ぎます。開園以来、特別支援学校と障害者支援施設の園生（利用者）が「自立と社会参加」を目指して学び、大勢の人達が学園を出て様々な形で地域での生活を送っています。

この三十年の間には、障害のある人達について地域の人々の理解が進み、企業や事業所等の理解により雇用の場も広がって、地域で生活する人たちが増えてきました。当法人の事業所を利用した人達も、新見市内をはじめ県内各地で、それぞれの力を発揮しながら働いたり地域での生活を送ったりしています。今年度、学園で就労移行支援事業を利用している三名の人も、もうすぐ地域に出て、グループホームなどで生活しながらそれぞれの就労先で働くこととなります。

当法人では、学園在園中には自立訓練や就労移行、施設入所の支援で将来の自立した生活や就労に必要な力を高め、その人に合った就労先を見付け、必要な人には就労後の生活の場も提供してきました。また、地域生活移行後に生じる課題等には相談支援や就労定着支援等に対応しています。

地域生活の充実のためには、地域の人々の理解と支援もさらに必要ですが、地域生活上の課題の中には学園在園中の支援の中で対応できることもあります。私たちが、これまで目指してきた「自立と社会参加」の先にある「より良い地域生活」や「意欲的な地域生活」等をより強く意識して在園中の支援を行うことにより、地域生活移行後の生活の質も高めることができるのではないかと考えます。

当法人のサービス利用開始時に引き継いだ支援情報や、これまでに地域生活に移行した人達の課題から学んだことなどを在園中の支援により多く活かして園生（利用者）を育て、地域に送り出したいと考えています。

## 接遇研修

10/9

10月9日に接遇研修会を行いました。就労移行支援事業の進路指導の一環として毎年実施しており、講師に川崎先生に来ていただき、社会人としてのマナーや身だしなみ等について勉強しました。



## 調理実習

10/21

グループホーム利用者で単身生活を目指しサテライト住居を利用されている2名が、休日を利用して調理実習を行いました。今回は焼きうどんに挑戦。アパートでの夕食も自分で考えて作れるようになってきています。



## 収穫祭

10/31

第30回収穫祭と作品展を開催しました。絶好のイベント日和でしたが、今年は新型感染症拡大防止のため、開催時間を短縮し学園生と保護者(約120名)のみの参加で開催となりました。開会行事では、園生代表の中村龍弥さんが「僕たちが頑張った作った農産物や工芸品を販売しますのでお願いします。また、学習時間や余暇時間を利用して作成したものを展示しますので、是非ご覧になってください」と歓迎の挨拶をされました。



## ハイキング大会

11/5

錦秋の色鮮やかな哲多町の荒戸山に利用者の皆さんとハイキング



に行きました。当日は9つのグループに分かれ、途中2回の休憩を挟む行程で元気に出発しました。昼食は、荒戸山の麓にあるキャンプ場であり、休憩後には職員と利用者で大縄跳びやグラウンドゴルフなどのニュースポーツを楽しみました。頂上は励まし合いながらの登山となり、展望台からみんなが素晴らしい景色を味わいました。ハイキング中には地元の方からも声をかけていただき、元気に学園に戻ってきました。皆さん、ハイキングでの往復30,054歩！お疲れ様でした。

## 買い物学習

12/14

自立訓練事業では買い物学習を年3回実施しています。今年は新型コロナウイルスの予防についての注意事項を担当職員と行い、出発しました。



## 防犯勉強会

12/24

新見警察署生活安全課より講師をお招きして「ネット犯罪とその対策について」学びました。利用者の皆さんからは「ネットショッピングを



して商品が届かなかつたらどうすればいいですか？」など質問があり、丁寧に説明をしてくださいました。

## クリスマス会 12/26

学園イ  
ベントの  
多くが自  
粛される  
中で、利  
用者の皆  
さんが運  
営すると  
もだちの  
会が中心  
となって



準備を進めてきました。当日も、準備係・発表・演者、司会者それぞれ役割を担いながら、緊張とわくわくで取り組みました。式次第に沿って、音楽・演劇サークル9名による「うらじゃ」による元氣な踊り、出し物コーナーでは、パソコンを使つての作業がとても得意な利用者から応援する歌手をPPTにまとめ、音楽とともにスライドショーをプレゼンしてくれました。さらに、ミュージックビデオをバックに英語を交えてダンス披露や、アイドルのものまね、CMソングの一発芸など利用者の皆さんによる思いが詰まった発表が続きました。

## 成人式 1/9

今年には保護者の皆さまと関係職員のみ参加と限られた中で、新成人の抱負を保護者の方々と共有し新たな旅立ちを祝う式典となりました。施設長、保護者会長からお祝いの言葉があり、理事長からは、「これまででは教えてもらうことが多かった皆さんが、成人の節目にともない、後輩や周りの人を支えていくことにも挑戦されることを期待しています。」励ましのメッセージが寄せられました。新成人からは、「これからは、作業などで体力をつけて、夢に向かって就職を目指したいです。」と力強く誓いの言葉が読み上げられました。式典後は、仲間同士そし



て保護者の皆さんと一緒に記念撮影を行いました。

## ひなまつり 2/6

3月のひな祭りをまえに女性利用者さんの希望者に振袖をきていただきました。1月に行われた成人式において着用予定だったものの、この度の感染症予防のため少数での成人式となり、着用することができなかつた方もいました。そこで女性職員の発案で少しでも華やかな気分を感じてもらおうと振袖を用意して着ていただきました。初めて振袖を着たので普段着とは違い少し窮屈そうですが、すごく喜ばれていました。短い時間でしたが優美な姿を他の利用者や職員に見ていただき、記念に写真も撮りよい思い出となりました。



## お楽しみ 2/20

学習発表会の振替行事として、ニユースポーツを行いました。運動機能訓練等でスカットボール、輪投げ、ボッチャ、ディスクゴルフの4種目を4チームに分かれて取り組みました。ニユースポーツは誰でも手軽に楽しめ、ルールも比較的わかりやすく、利用者はとても楽しく取り組みました。また、個人やチームで競い合う場面や一所懸命に活動したり、チームを声援する姿が見られました。その後、職員が作った手作りの豚汁や炭火で焼いたおもちを食べ、楽しみました。感染症対策にともない予定の行事ができないことがあります。が、今後とも利用者も笑顔が沢山みられるような催しを考えていきたいと思ひます。



# 施設サービスアンケート調査結果

対象者（施設利用者および保護者）

（利用者）

令和3年1月実施

（保護者）

令和2年12月実施

1. あなたは大切にされていますか。		はい	いいえ	分からない
①	あなたの希望や意見が可能な限りいかされていますか？	27	5	4
②	職員の名前の呼び方や言葉遣いは良いですか？	26	8	1
③	職員にたたかれたり、蹴られたりしていませんか？	32	1	3
	ある人は具体的に (叩かれたり蹴られたりはしていません。)			
④	いつでも苦情が言えるようになっていませんか？	23	9	4
⑤	自治会や休日の余暇の時間は、自分たちのしたいことができますか？	30	4	1
2. 自分の目標について		はい	いいえ	分からない
①	年間目標や月の目標は、職員との話し合いによって決められていますか？	30	3	3
②	自分の目標を達成するためにはどうしたらよいか職員は話し合いをしてくれていますか？	31	3	2
3. 日常生活の支援		はい	いいえ	分からない
①	食事はバランスが取れていておいしいですか？	30	1	0
②	トイレはきれいで気持ちよく使えますか？	26	4	2
③	ぐっすりと眠れますか？	26	1	4
④	怪我などをした場合には、すぐに手当をしたり、病院に連れて行って貰えますか？	26	1	5
⑤	なぜ薬を飲むのか知っていますか？	15	5	6
⑥	帰宅は、自分や家族の希望を大切に決めてられていますか？	24	2	6
⑦	自分の預金通帳は見たいときにはいつでも見ることが出来ますか？	18	5	9
4. 住みやすくなっていますか		はい	いいえ	分からない
①	施設の物が壊れたりした場合には、修理されていますか？	24	2	4
②	自分の部屋は気持ちよく生活出来るものになっていますか？	28	1	2
③	自分の物がなくなったり、壊されたりしていませんか？	26	3	2
5. 地域との交流		はい	いいえ	分からない
①	施設の行事に地域の人たちはよく来てくれていますか？	27	2	7
②	地域の行事によく参加出来ていますか？	20	4	6

	満足	まあまあ満足	どちらでもない	いっくらか満足	不満	無記入	合計
建具・設備に支障はありませんか	5	5	5	2			17
職員の態度はどうでしたか	9	4	4				17
職員の言葉づかいはどうでしたか	8	5	4				17
職員の支援技術は適切でしたか	6	5	6				17
職員の対応が早いと思われましたか	7	9		1			17
食事の内容はいかがでしたか	8	3	4	1		1	17
専門的な助言・援助が得られましたか	6	9	2				17
気兼ねなく相談ができましたか	9	4	4				17
期待通りのサービスとなっていましたか	4	8	4			1	17
約束した支援が実行されていましたか	4	9	3			1	17
非常時の対応などに不安はありませんか	9	3	5				17
必要な情報について伝達は適切でしたか	8	8	1				17
どのようなサービスがあればよいと思われますか	土日の過ごし方の充実						
施設への意見・要望	部屋のカビ対策をしてほしい 寮舎、訓練舎のトイレのにおいが気になる						

## 今春社会に巣立つみんな

です。沢山の仲間と会えて、話したり仕事をしたりして楽しかったです。これからは、社会人として仕事と生活を両立させて、みんなに成長した姿を見せられるように頑張ります。



堀江正直くん

林産・農産班と3年間、薪詰めや炭、堆肥作り等を頑張りました。宿泊学習が一番の思い出です。

を引かないように体力作りを頑張りました。4月からは就職し、グループホームでの生活が始まります。健康の先輩たちがいるので楽しみです。健康第一で頑張りたいです。



藤田聖矢くん

仲間たちと沢山遊んで、話をしたことが思い出になっています。健康は冬が寒いので、風邪が出ないように頑張ります。

4年間有難うございました。4月からは就職し、ひとり暮らしも始まります。社会人になったら、災害支援に関わるボランティア活動に参加してみたいです。



八木留衣くん

年配の方と話をすることが好きで、特に寮生活の中で宿直員の方々とよく話をすることがあります。



小原瑞恵 支援員（就労移行支援事業／農産班担当）

班の中では頼れる存在だった皆さんですが、実習や面接を行う中で今まで経験のない不安を感じてきたことをこの1年間見してきました。その皆さんが自分の希望を叶えることができたことが本当に嬉しいです。今まで学園で積み重ねてきたことが必ず皆さんを助けてくれるはずです。これからまた新たな目標を持ち、頑張ってください。